

西山実・山岡光広・岡田重美議員が一般質問

発言順

西山実議員



◆コロナ感染拡大による対策の強化、◆朝食を食べずに登校する児童に朝食を、◆地域別グランドデザインについて、◆第四水口台市道崩落のその後の計画について

西山 新型コロナウイルス感染拡大による対策の強化について、第7波感染拡大では、発熱外来に予約が殺到し、対応できない状況があった。発熱外来の抜本的な強化、PCR検査の充実など、県への要請とともに市独自の検査体制の確立を求める。

健康福祉部長 コロナ対策の基本は、国や県において総合的に検討されるもの。保健所機能の強化も含め引き続き要請を強める。また、甲賀市独自に抗原キットを確保し、福祉関係施設に配布している。

西山 「小学生の朝食欠食調査」によると低学年を中心に6.5%294人が欠食の状況です。朝食を食べずに登校する児童に学校での朝食を検討できないか。

教育長 朝食の重要性を鑑み、各家庭における朝食摂取の啓発を行うとともに、福祉部局や関係機関と連携して研究したい。

西山 地域別グランドデザイン策定や地域の課題解決に向けた関わりを強化を。

総合政策部長 地域に丸投げするのでなく、市の職員もしっかり関わりながら課題解決に努める。

西山 第四水口台の市道崩落から29年、復旧に向けた検討状況は。

建設部長 地下水位が高いことから、現時点での市道の復旧は難しいが、引き続き監視していく。

山岡光広議員



◆世界平和統一家庭連合(旧統一協会)について、◆新型コロナ「第7波」の特徴をふまえた緊急対策を求める、◆「信楽高原鐵道事故史」を公開停止とした経緯について

山岡 安倍銃撃事件をきっかけに政治問題となっている世界平和統一家庭連合(旧統一協会)と政治家の癒着と政治の歪み、市長自身の関りの有無はどうか。

市長 旧統一協会は、社会的、法的に非難をされる事案を起こした団体である。国民を代表する政治家が関りを持つべきではない。私が承知している限り(旧統一協会と関連団体の関りは)一切ない。

山岡 新型コロナウイルス第七波の特徴をふまえた対策が必要。特に陽性者の約9割が自宅療養を余儀なくされているだけに、食糧支援や買い物支援、検査キットの配備、感染リスクが高い医療・介護・障がい者施設での定期的な頻回検査、「予約なし」ワクチン接種、若中年層への接種促進など拡充対策等緊急対策が求められている。

健康福祉部長 要望があれば(県と連携して)買い物代行も可能、抗原検査キットを1300確保し、医療・介護施設等での感染抑止対策を。またワクチン接種率向上に取り組む。

山岡 SKRが編集した「信楽高原鐵道事故史」をなぜ公開停止としたのか、問題があれば加筆修正して発行するべき。

副市長 客観性の担保なしに編集されたもの。内容修正を要請する考えには至らなかった。

岡田重美議員



◆公共施設使用料の見直しについて、◆信楽・隼人川みずべ公園にトイレの設置を、◆国道1号線の道路補修と除草について、◆南土山不動橋の舗装、市道東土山線の道路整備について

岡田 公共施設使用料の見直しが検討されているが、受益者負担の考えを持ち込み値上げをすることは、市民の活動に支障をきたすもの。公共施設は市民のものであり、使用料は無料または低料金であるべき。使用料値上げは止め、施設利用の促進に力を注ぐべきではないか。

総務部長 使用料の見直しを進める一方で、より施設を使いやすくなるよう、稼働率の向上につながる取り組みも示していく。丁寧な説明に努めていく。

岡田 信楽の隼人川みずべ公園は利用者が増えている。早急にトイレの設置が必要ではないか。

建設部長 周辺の史跡エリアを進めている、紫香楽宮史跡公園と調和のとれた施設の方向性が決まれば、検討を進める。

岡田 国道の雑草が目立つ。直接事務所へ要請し草刈りがされたが、草刈りの徹底、草刈り回数を増やすよう申し入れを。

建設部長 滋賀国道事務所へ申し入れはしている。引き続き申し入れを続ける。

岡田 南土山不動橋の舗装がはがれ傷んでいる。修繕を。市道東土山線の道路工事の完了はいつ頃か。

建設部長 不動橋は舗装修繕を行う。東土山線は、次年度以降、工事の早期完了に向け予算確保に努める。

山岡 西山さんにとっては初めての決算審査でしたが…。

西山 審査には当局から多くの資料が提出され、チェックするだけでも大変でした。終わったこととしないで、大切な税金が有効に使われているか、次の予算編成に活かすためにも大切な審査だと痛感しました。

岡田 今回の決算審査は、日程的にも慌ただしく深める議論が少なかつたのが残念です。

山岡 一日五部局は詰めすぎですね。提出していただいている資料についても経年変化を見ながら議論する必要があるので、共通するテーマで議員間討論を深めることも必要。党議員団は積極的に発言しましたが、全体的に低調だった…。

岡田 市民からの請願を議会としてどう議論するのもも問われた感じ。

山岡 そう。委員会でも過半数の議員が「主旨は理解する」と強調するんですが、採決は反対。なぜ？っていいたい。

西山 請願は、願意がどこにあるかですよね。

山岡 今回でいえば、「熱中症から高齢者のいのちを守るために低所得の高齢者世帯を対象にエアコンの購入又は設置に補助する制度を」と。

西山 すでに長浜市や米原市で実施して喜ばれています。

岡田 反対討論聞いてもよくわからない理由でした。

西山 わが党が提出した意見書で、東京五輪の疑惑徹底解明は賛成多数で可決でしたが、旧統一協会と国保の高額療養費は凍風会・誠翔会・公明党の反対で否決でした。